



岩井よしえ Tel/Fax955-7340 深良 2706-2
(ブログ、ツイッター、YouTube) 岩井よしえ
yosie-820aug@purple.plala.or.jp



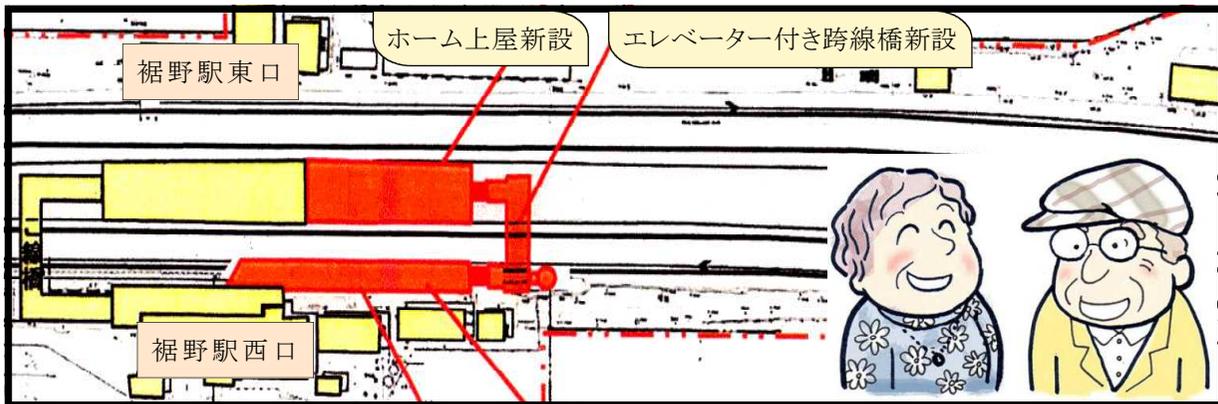
岡本かずえ Tel/Fax992-5174 茶畑 854-3E101
(ブログ、ツイッター、YouTube) 岡本かずえ
peace_love_cabird@yahoo.co.jp

明るい裾野

弱いひと 困っているひとの味方—直線の共産党
困ったことは岡本かずえ、岩井よしえのなんでも相談へ

- ①裾野駅エレベーター工事が始まっています。②共産党市議団一般質問 3月議会が始まります ③水源と水道料を考える ④なんと！区画整理家屋解体で違法クレーン作業 ⑤イベント紹介

裾野駅エレベーター工事開始 できるのが楽しみです



駅舎の南側にエレベーター(2基)付きの跨線橋が新設されます。

裾野駅バリアフリー化整備事業として、駅構内にエレベーター設置工事が行われています。2016年度(H 28年度)完成予定。

渡るエレベーターが設置されます。

これまで、階段を上るのが大変で、東口に回っていた方もエレベーターができれば安心です。

今年度の事業費は3,560万円。

2016年度(平成28年度)は1億6,283万円の予定です。



工事現場から北方向を見えています。
左に駅舎が見えます



裾野駅西口右手方向へ行き、中央ホームに

3月議会が始まります みんなで傍聴しましょう

岩井議員は3月16日(水)10時から、
岡本議員は同じ日の11時過ぎ頃から

岡本和枝議員の一般質問通告 生活困窮者自立支援制度について

生活困窮者自立支援制度がスタートして1年。生活保護の手前に新しいセーフティネット構築を目的としています。

- 1) 必須事業として、自立相談支援事業の「相談窓口」が設けられました。事業の実績はどうであったか。
- 2) 暮らしに困る理由や状況は様々です。相談業務の中で出てきた課題は何か。
- 3) 相談から支援までの具体的な流れはどうなっているか。
- 4) パーソナルサポート事業（生活困窮者に対する寄り添い型支援）の必要性をどう考えるか。



浜岡地域原子力災害広域避難計画 について裾野市の意見を伺う

静岡県は浜岡地域原子力災害広域避難計画(以下、広域避難計画)の、今年度末までの完成を目指しています。

中部電力浜岡原発から31km圏内の11市町の94万6,000人の住民が対象で、原子力災害が単独で起こった場合は静岡県内市町、加えて隣接県や東海地方の県に避難先を確保する。大規模地震との複合災害の場合は、関東甲信地方や北陸地方の都県にも避難先を確保するという計画です。

- 1) 避難元市町毎の避難先として、裾野市も藤枝市(146,459人)、焼津市(143,564人)の受け入れ候補の一つとなっています。避難の際には、静岡県が、県内市町等に受け入れの可否を確認のうえ、避難を行うとなっ

ていますが、過酷事故の想定レベルの問題など、この広域避難計画、これで本当に住民を守れるのでしょうか。

この広域避難計画について裾野市は県に対して、どのような意見を挙げているのか伺います。

2) 2014年の関西電力大飯原発3・4号基再稼働差し止め判決は、生存の権利と電気代を同列にできず、安全性を確保できなければ、原発を運転すべきではない、大飯原発から250キロメートル圏内の住民は、運転によって人格権が侵害される具体的な危険があると断言しました。(裾野市は浜岡から90km)

自然災害に対する一時的な避難と、原発事故の場合とでは、避難規模の広域性と長期性(半永久もあり)が異なります。大規模過酷事故を想定した場合には、市町や県が実効性のある避難計画を責任を持って策定実行することには無理があるのではないかと見解を伺います。

防衛予算を使い建設した集会所や 地区コミセン、屋内体育施設に関する 解体費用の地元負担について

昨年12月、今里地区児童屋内体育施設が廃止されました。少子化や余暇活動の多様化で利用者が減。区より廃止要請があり、耐用年数が11月末で老朽化も進んでいるなど廃止の理由が示されました。

すぐ取り壊しが行われましたが、費用はすべて地元区負担でした。

- 1) 集会所施設や地区コミセンなどは、現状では主としてコミュニティー的な利用がされています。小規模でも市有建物としての解体は、市の責任で行うべきではありませんか。
- 2) 地域のコミュニティー施設のむやみな廃止は望みません。地域の高齢化が進む中で、住民が施設の廃止などを選択せざるを得ない状況に追い込まれない対策は。

岩井良枝議員の一般質問通告 育休退園について

昨年、子ども・子育て支援新制度スタートに伴い、埼玉県所沢市で「上の子が2歳未満の場合、親が育児休業したら退園」との方針が出され、育休退園問題が大きくクローズアップされました。当市でも実施されている育休退園について以下伺います。



- 1) 育休退園が実施されてきた経緯を伺います。
- 2) 現在の状況を伺います。
- 3) 子育て世代応援の点から、廃止すべきと考えますが見解を伺います。

公園の新設・維持管理について

公園の問題について、都市公園の維持管理を中心に、9月議会でも取り上げさせていただきました。公園については、定住人口増加を目指し、子育て世代応援をうたう市の重要施策として、取り組みを進めていただきたいという観点から、引き続き質問させていただきます。



- 1) 「公園」についてどのようなお考えをお持ちか伺います。
- 2) 全ての「公園」を維持管理する課の設置

を検討されたか伺います。

- 3) 都市公園の維持管理で、具体的に考えられたことはありますか。伺います。
- 4) 平成16年に策定された「緑の基本計画」進捗状況を伺います。
- 5) 公園の遊具について、どのような見解をお持ちか伺います。
- 6) 遊具の保険について、詳細をお伺いします。
- 7) 都市公園以外の公共施設緑地などに設置の遊具も、市が責任を持つべきと考えますが、見解を伺います。



水道と水源を考える

先号で、「裾野市の水道料金は高いのではないか？」という市民の声に応えた記事を掲載しました。

「明るい裾野」はインターネットでも公開していますが、他県の方から反響がありました。

その県ではダムが造られて、地下水をくみ上げないことになった。ダムの水を使うことになった。水はまずくなり料金は倍になったと言うことでした。

昔、仕事で山奥へ自然環境の調査に行きましたが、普通の人がない山奥にダムや砂防ダムがどんどん造られているのを目にしています。

みなさん、ダムの寿命は何年でしょうか？100年持つでしょうか？

山は緑のダムです。何億年と水循環の中で自然のダムの役割を果たしてきています。「緑のダム」と言われるように山と緑とでダムの機能が維持されています。ダムを造るので木を切り倒せば、その分保水能力は

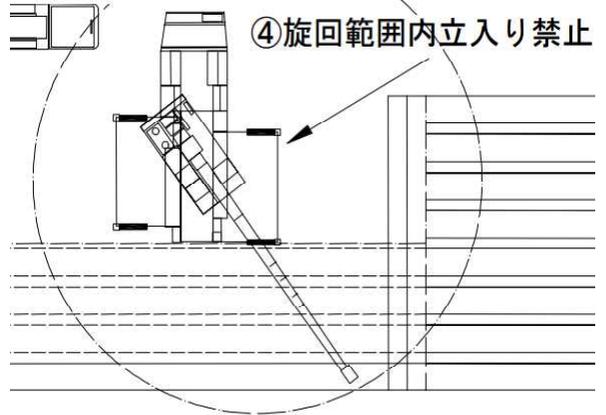
劣化します。何億年も自然の役割をしている山の機能を無視し過小評価して、100年持たないコンクリートのダムを造る愚挙。

人工のダムの水や河川水を利用している水道と比べると、裾野市は、富士山・箱根山・愛鷹山と自然のダムを三つも持っていて美味しい水を安く飲むことができます。

山に感謝ですね。 (友)

事故が起きてからでは遅い。

★「クレーン工共通. チェック」で「作業半径内立入禁止措置」となっています。



事故が起きてからでは遅い！ 違法クレーン作業！



裾野駅から西側を見る。県道越えに作業するクレーン車。こんな解体作業は見たことありません。写真は2月4日撮影

駅西区画整理の解体工事で、県道を跨いでクレーン車が解体工事を行っていました。

安全のための整理作業員も無しで、クレーン車のアームの下をバスも車も人も行き来しています。この翌日は作業していませんでしたが、翌々日にはまたクレーン作業をしていました。この状況を市にも連絡しましたが、市は、「(クレーン車が置かれている静銀跡の)土地を貸したが、あとのスケジュール等は知らない」との回答でした。

**これは見ておくべき！
イベント二つ(会場は三島)**

原発事故から5年
報道されない
フクシマの現実

2月27日(土)13:30~15:30
三島市民文化会館 3階大会議室

講師:木村真三先生(獨協大学准教授)

資料代 500 円。福島原発事故後真っ先に現地に入って放射能を調べた方です。

日本と原発
4年後
「日本と原発」続編上映会

3月5日(土) 第1回:13時 第2回:17時半 (2回上映)

会場 三島市民文化会館小ホール

チケット 前売:1,000円 当日:1,500円